

ふいさとのうた

剣淵文化協会俳句部会



寺涼し風さわさわと大銀杏

旭町 宝澤 房子

日課とは言えぬ散歩の夏帽子

西町 杉浦 とし枝

でで虫や雨のち晴れの傘雲

西町 金澤 頼子

夏盛り水を掛け合いはやく声

藤本町 鈴木 ゆき子

雲さりて星座あまたに盛夏かな

元町 印牧 安子

牧草の梱包されて夏盛り

西岡町 高瀬 久美子

老の居の玻璃戸みがかれ盛夏くる

仲町 坂部 和子

履き慣れし靴の片減り夏旺ん

東町 高橋 世津子

取り皿にますはせらダ菜夏盛る

仲町 玉野 研一

サロバス名所めぐりの盛夏かな

元町 西崎 弘子

病い一つ持てと事なし半夏生

西町 文梨 清子

車座の麦茶 一気よむ暑や

西原町 児玉 久美子

寝ぐるしい蚊のひびきで真夜覚める

緑町 齋藤 嘉子

サザンさんに風刺読める七変化

仲町 芳賀 星子

黒百合のまばらに開く狭庭かな

南桜町 宮腰 幸子

味噌樽の底こそげたり夏盛ん

仲町 梅基 文子

お互いに喜びあいて冷奴

西岡町 渋谷 みさ子

夏の日や仲間と睦むひとひ一日旅

旭町 大河 博子

早天の歎き聞こゆる大地かな

緑町 池田 良子

川底の砂利も見えたり夏盛り

西町 岸波 君江

